

●宗教法人α Version 5.202

当プログラムは、マイクロソフト社のサポート対応終了に伴い、Windows XP 搭載機へのインストールは不可となっています。

- ◆ 原則課税から簡易課税に切り替えた時に、基本業種を第 6 種にすると既に入力済みの課税売上仕訳（売上業種区分が入力されていない仕訳）が第 6 種の売上として消費税申告書等の事業別売上高に計上されていなかったのを修正しました。切り替え後に入力・修正した仕訳は正しく集計されています。既に変更済みのマスターは、「仕訳一括修正」又は「マスター修復」を行ってください。

- ◆ その他の改良、修正を行いました。

※詳細は、次ページからの“宗教法人α (VERSION:5.202) の変更点”を参照してください。

宗教法人α (VERSION:5.202) の変更点

改良・修正

1) 登録・入力

①元帳検索

- ・複数科目選択時に、実行中タスクリストからの「業務一括終了」ができなかったのを修正しました。
- ・消費税の選択画面で、税区分以外の箇所に切り替えた後、税区分をマウスクリックで選択できなかったのを修正しました。

②科目日計（集計）表

- ・複数科目選択時に、実行中タスクリストからの「業務一括終了」ができなかったのを修正しました。

2) 出力

①消費税額試算表・集計表・課税売上割合

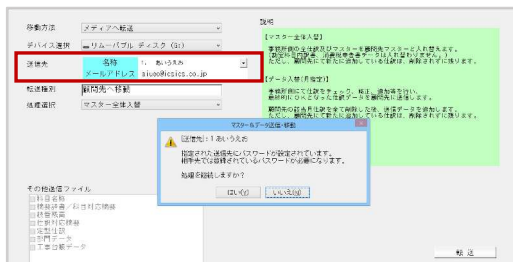
- ・仕訳入力等から、消費税額試算表に切り替え時に、ダブルクリックすると動作停止エラーになっていた場合があったのを修正しました。

3) 通信・移動

メール通信・メディア移動

①会計事務所へマスター&データ送信・移動

- ・「メディアへ転送」の場合も「送信先」を表示するようにしました。
送信先にパスワードが設定されている場合に、転送時にメッセージを表示します。



4) 決算

①財産目録

- ・宗教法人α「特別財産」等、一部のタイトル項目に金額が出力されていたのを修正しました。

以上